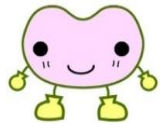


第4次昭和区地域福祉活動計画

こころん推進ニュース③ R1.12月

発行：社会福祉法人昭和区社会福祉協議会
〒466-0051
昭和区御器所 3-18-1
電話 884-5511
FAX883-2231



今年6月から各プロジェクトチームを中心に具体的な「とりくみ」の推進に向けた議論が行われていますが、半年を経て学区社会福祉協議会や福祉施設・事業者、サロンや居場所の運営に関わる方々を巻き込んだ話し合いの場や活動が始まりました！

11月1日（金）

学区社会福祉協議会研修会・昭和区地域連絡会

重点項目2「支えあいの活動づくり」とりくみ⑩に関連して、地域住民（学区社会福祉協議会）と福祉施設・事業者との関係づくりを進め、連携した事業や活動の展開に向けて、お互いの事業や活動を知る機会として研修会・連絡会を企画しました。

当日は、学区社会福祉協議会の構成員と福祉施設・事業者の職員など54名が参加し、5つの地域に分かれて、お互いの活動や事業の内容から今後の関係づくりまで意見が交わされました。

リレートーク

地域住民と福祉施設・事業者の連携した活動に向けて、学区社会福祉協議会と福祉施設・事業者それぞれの立場から活動事例や思いなどを語っていただきました。

きららハウス
管理者 石塚博幸さん

障害のある利用者のことを「〇〇さん」として知ってもらえるように外に出ていく活動に力を入れ、学区行事にも参加しています。

なごやかハウス福原
施設長 金森泰博さん

地域支えあい事業の出張相談をケアマネジャーと一緒に行いました！

福祉施設・事業者の方々と一緒に取り組む活動を増やすことができれば…

村雲学区社会福祉協議会
会長 伊藤浩さん

福祉施設の専門性を活かして子ども向けの体験講座を開きました。

地域ごとの意見交換

今後、学区でも福祉施設・事業者の話を聞くことができる機会を持ちたい！

身近な場所で福祉や介護のことを相談できる場として地域の役に立ちたい！

まなびあいプロジェクト【とりくみ@学区と福祉施設がお互いの活動を知る機会の設定】

「地域の福祉施設を知ろう！」福祉施設見学

まなびあいプロジェクトでは、プロジェクトメンバーが関係している福祉施設の見学を行っています。10月～11月にかけて、障害者の支援施設あるく川名さんと **being** 吹上さんに伺いました。

それぞれの福祉施設については会議などで話を聞く機会はありませんでしたが、実際に見学して説明を聞かせていただくことでより理解が深まりました。今後は区民の方々にどのように理解を広げていくか、活動計画のとりくみを通して考えていきたいと思えます。



11月28日（木）

つながりづくり交流会

サロンや居場所の対象が子どもから高齢者まで多様化している中で、居場所やサロンは楽しむ場所に加え、地域との交流の場や参加者の変化に気づき見守る場所としての役割も求められてきています。そこで、各々の居場所やサロンでの悩みや課題を、同じような活動をしている方と知り合い、共有し合う場として開催しました。

当日はサロンや居場所の運営に関わっている方、学区役員、福祉施設・事業者など20名が参加し、グループに分かれて話し合いを行いました。

話し合いは、つながりプロジェクトチームのメンバーが進行し、サロンから発展した買い物支援の実施や高齢者だけではなく子育て世代も参加できるサロンの事例など、単なる“集いの場”としてだけではないサロンについての声も多く聞かれました。

様々なジャンルの運営者の方のお話を聞くことができよかった。

坂や距離などの地理的な理由で参加できる方が限られているよ。

高齢者のサロンに子どもが来るのは楽しそうだね。期間限定ならできるかな。

男性の地域参加が少ない気がする。行事を通じて、つながりができるかな。